＼土偶・埴輪から仏像・刀剣も／

新春特別収蔵品展

日本美術史ことはじめ

千網谷戸遺跡出土
国指定重要文化財《土製耳飾》
（桐生市教育委員会蔵）

高塚古墳出土
埴輪《挂甲武人》
（群馬大学共同教育学部蔵）

県指定重要文化財 太刀 銘 長光

群馬県立歴史博物館

＼ワンコインで／
2つの展示が楽しめる！

500 one coin

昭和のくらし

子どものための特集展示

2024 12/21 土 ～ 2025 2/9 日

【開館時間】 9:30～17:00（入館は16:30まで）
【休 館 日】 毎週月曜日（ただし、1月13日は開館、翌14日は休館）年末年始（12月29日～1月3日）
【観 覧 料】 一般 500(400)円 / 大高生 250(200)円 / 中学生以下無料
※（ ）内は、20名以上の団体割引料金 / ※障がい者手帳等持参者とその介護者1名は無料

群馬県立歴史博物館
Gunma Prefectural Museum of History
〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町 992-1
（アイ・ディー・エー群馬の森公園内）
TEL. 027-346-5522 / FAX. 027-346-5534

ホームページ　Facebook　X

土偶・埴輪から仏像・刀剣も

新春特別収蔵品展

日本美術史ことはじめ

「美しい」とは何でしょう？絵画作品だけでなく、群馬県立歴史博物館が保管する考古資料・仏像・刀剣など、様々なジャンルから日本美術の流れをご紹介します。

《聖観音像》複製（原資料は正法寺所蔵・県指定重要文化財）

展示構成

◆第1章◆ **美しいって、何だろう**

～考古資料の造形美に着目してみよう

新屋敷前遺跡出土
太田市指定重要文化財
《注口土器》（個人蔵）

◆第2章◆ **形さまざま・色とりどり**

～バラエティーに富む館蔵資料をご紹介

◆第3章◆ **歴史が詰まっている**

～郷土ゆかりの作品を展示

川瀬巴水《榛名湖》

ギャラリートーク

当館学芸員による展示解説（担当：江原幸太郎）

- 12月21日（土）
- 1月12日（日）
- 1月25日（土）
- 2月 2日（日）

いずれも14：30～30分程度
（申込み不要、要特別展観覧券）

前橋市山王廃寺出土
国指定重要文化財《緑釉陶器》

小室翠雲《竹林図屏風》

令和の便利な世の中になり、昭和は遙か昔のことのように感じていませんか？その昭和のくらしで使われていた生活道具を展示しています。あわせて当時の生活の場も一部再現しています。人々の生活がどのように変わってきたのかを見ることで、懐かしかったり驚きがあったりするかもしれません。そんな昭和のくらしを感じに来ませんか。

主な展示内容

- 昭和のころに使っていた生活道具
- 蚊帳の間・昭和30年代の茶の間・昭和50年代の応接間の再現
- 昭和～平成のおもちゃ

同時開催

昔の遊びワークショップ

12/21～1/5の開館日と
1/11～2/9の土・日・祝日

交通のご案内

自動車

- **関越自動車道**
  高崎玉村スマートICから（車で約10分）
  高崎ICから（車で約15分）
- **北関東自動車道**
  前橋南ICから（車で約15分）
- **上信越自動車道**
  藤岡ICから（車で約10分）

バス

- **高崎市内循環バス「ぐるりん」**
  JR高崎駅東口から
  「岩鼻線」（約25分）、**「群馬の森線」**（約26～44分）
  JR倉賀野駅から「岩鼻線」（約9分）
  ※いずれも「群馬の森」下車

電車

東京方面から

- **上越新幹線・北陸新幹線**
  東京～高崎（約1時間）
- **高崎線**
  上野～高崎・倉賀野（約1時間50分）

群馬県立歴史博物館
Gunma Prefectural Museum of History

〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1
アイ・ディー・エー群馬の森公園内
TEL.027-346-5522　FAX.027-346-5534